

05

Vol.26

第16期

2025年

在住協通信



一般社団法人 日本在来工法住宅協会
Japan Traditional Wooden Home Association

伝統の技術を未来へ。

Interview File no. 12

会員インタビュー

宮崎支部長

有限会社長倉ブロック土木

代表取締役

長倉 手軽 さん



今月号の見出し

- ・会員インタビュー
- ・会員調査レポート
- ・特定技能外国人受入企業調査レポート
- ・在住協事務局便り
- ・新規会員のご紹介
- ・お知らせ
- 会員集会開催



在住協通信のナビゲーター
在住 協子です!

Zaijyu Kyoko's
Pickup!

長倉さんは在住協の宮崎支部長としても活躍され、企業と関係者を支えておられます。ご提案いただき実現した「九州エリア会員集会」では、住宅建築に携わる同業他社総勢74名が参加されました。「普段は自分より若い方と話すことが多いですが、今回は年上のベテランの方々のお話を伺えて貴重な時間になりました。在住協を通じて、宮崎から九州、全国へとつながりの輪が広がっていくのを感じますね。」と、長倉さんは笑顔で語ってくださいました。



宮崎支部のみなさま

(2025年3月13日撮影)

地域で選ばれる基礎工事会社の信頼経営 家族経営から地域のリーダーへ 信頼を築く理念と仕組み

長倉さんは、高校卒業後に、お父様が創業された有限会社長倉ブロック土木に入社されました。1989年には専務に就任し、「月30棟を施工する地域一番の基礎工事会社になる」という目標のもと、幼い頃から育んできたものづくりへの情熱を原動力に、基礎工事の効率化や新商品の開発に取り組み、1件ずつ取引先を開拓し着実に実績と信頼を重ねていきました。

2001年には代表取締役に就任。現在では月60棟を手がけるまでに事業を拡大。地域の企業と連携したネットワークの中でもリーダー的な役割を果たし、宮崎市全体の住まいづくりに大きく貢献されています。

長倉さんが大切にしてきたのは、「自分の家と思って施工をする」という理念です。その思いをかたちにするために、品質管理を徹底し、どんな状況でも納期を守る体制を築いてきました。

現場の生産性を高めるために、鉄筋・型枠・生コン・仕上げ・完了確認の各工程を分業化。それぞれの担当者が複数の現場を担当することで、効率よく安定した施工を可能にしています。

現在では息子さんが専務として工程管理と完了確認を担い、信頼される仕事の基盤を着実に引き継ぎながら、持続可能な経営を実践しています。

離職率の低い雇用体制を実現

現在、社員は14名（男性10名・女性4名）。経営目標棟数を全員で共有し、給与は完全な成果報酬で、業績に応じて年3回の賞与を支給。社員の中には夫婦でチームになるなど、多様な働き方も採用し、平均在籍年数の長い職場づくりを実現しています。また地域に根差した企業として、「お客様が良いと思う仕事をする」というモットーを社員全員で目指しています。

おすすめの愛用道具



自社ロゴが映えるコンクリートポンプ車

(2025年4月10日撮影)

2024年度 会員調査レポート

会員調査にご協力いただき、誠にありがとうございました。皆さまからいただいた最新の情報を人材確保等支援助成金申請に反映し、より一層お役に立てるよう事業運営してまいります。本調査では、在籍状況とあわせ、新規採用を実施した企業を対象に、どのような採用方法に取り組んだかを調査しました。結果をランキング形式でご紹介します。

採用方法ランキング（複数回答）

※調査期間 2025年1月～2月
※有効回答 34社／総採用者数162名

全年代

1 縁故	30.3%
2 技能実習生	18.2%
3 ハローワーク	12.1%
4 民間の就職サイトや雑誌等	10.6%
4 特定技能外国人	10.6%

34歳以下

1 縁故	25.9%
2 技能実習生	22.2%
3 特定技能外国人	13.0%
4 ハローワーク	11.1%
4 民間の就職サイトや雑誌等	11.1%

全年代・34歳以下ともに「縁故」が採用方法の第1位でした。特に34歳以下の層では、外国人材を活用している企業が人材確保に成功しています。また、新規採用を行っている企業では、平均で約2種類、多い場合は4種類の方法を併用しており、縁故以外の採用方法の仕組みづくりが今後の重要なテーマとなりそうです。



特定技能外国人受入企業調査レポート

今後の外国人材活用の参考として、在籍者の国籍傾向についてご紹介します。詳細はセミナーにて解説しておりますので、ぜひ在住協HPのアーカイブ配信「特定技能外国人受入企業向けセミナー」をご視聴ください。

在籍状況と受入予定の国籍ランキング

※調査期間 2024年12月～2025年1月

特定技能外国人

在籍状況
1位 ベトナム
2位 フィリピン
3位 インドネシア

受入予定
1位 ベトナム
2位 フィリピン
3位 インドネシア

技能実習生

在籍状況
1位 ベトナム
2位 インドネシア
3位 フィリピン

受入予定
1位 インドネシア
2位 ベトナム
3位 フィリピン

採用した理由（抜粋）

ベトナム：同国出身者が多く、コミュニケーションが円滑
フィリピン：明るく真面目な人が多く、地理的にも日本に近い
インドネシア：同業他社の評価が高く新規の紹介や面接機会が豊富

国籍の傾向のまとめ

- ①技能実習から特定技能へ移行する関係からか、短期的には引き続きベトナム人の特例技能外国人が増えると予測される
- ②技能実習生受入予定の4割がインドネシア人で、中長期的にはインドネシア人の特定技能外国人の増加が見込まれる

在住協事務局便り 花岡の宮崎支部訪問記

宮崎支部の皆さまへ、在住協の活用方法について改めてご説明しました。

今年度から「燃料給油カード紹介サービス」を開始したほか、昨年ご好評いただいた「オンライン職長・安全衛生責任者教育講習会」も、会員価格での開催を予定しております。

今後も支部の集まりなどの機会に、事務局よりご説明に伺いますので、ご希望の際はぜひお声がけください。



2025/4/10撮影

発行元 一般社団法人 日本在来工法住宅協会

Japan Traditional Wooden Home Association
〒108-0074

東京都港区高輪2丁目14番18号 グレイス高輪207

TEL : 03-6408-0285 FAX : 03-6408-0286

e-mail : zairai@jtha.jp HP : https://jtha.jp/



(2/2)

We are members!



新規会員のご紹介

・S R S 株式会社 様（埼玉県）

新規入会の皆様
末永くよろしく願い致します

お知らせ

2025年度 会員集会参加募集

日時 6月25日（水）

プログラム 13時半開場、受付開始

14:00 開会

14:10 グループ討議

「在来工法を未来へつなぐためにできること」について、グループに分かれて意見交換し発表する交流プログラムを予定しています

15:30 総会

15:50 玉木理事長ご挨拶

16:00 在住協アワード

16:45 会員交流会

会員交流会は、原則として会費事前申込制（6,000円/人）です

場所 TKPガーデンシティ
PREMIUM品川高輪口

東京都港区高輪4-10-18 京急第一ビル 4階

※今までの場所とは異なります



お申込はこちら
からお願いいたします



お友達追加を
お願いします！



FAX講読ご利用中のみなさまへ

1. カラーで読みやすいメール講読へ変更されませんか？貴社名・ご担当者様名・メールアドレス明記の上、zairai@jtha.jp までご連絡ください。
2. 配信停止をご希望の場合は、会社名及びFAX番号、「通信配信停止希望」とご記入の上、FAXでご連絡下さい。ご連絡のタイミングにより次月も届く場合がございます。予めご了承下さい。



2025年5月吉日発行